横浜市瀬谷区長森秀毅様

横浜市武道会連絡会議加盟団体 横浜市弓道協会 会長 竹 内 敏 文

横浜市立武道館弓道場〔近的場・遠的場〕建設に関する要望書

日頃より、スポーツ振興にご尽力いただき有難うございます。さて、関内地区に武道館を含む横浜市文化体育館再建計画が実行段階となり、武道団体の一員としても大きな喜びであり感謝するものであります。しかしその際、弓道場と相撲道場は他の場所に建築を計画するとのことで、今回は併設不可能との結論でした。

横浜市弓道協会としては、このたび、横浜市武道館建設推進協議会と連携をとりながら早期に弓道場と相撲道場建設を要望いたします。適地として上瀬谷地区旧米軍通信設備跡地が返還されました。跡地は、関連する瀬谷区・旭区の将来生活に影響する事案であり、横浜市として慎重に検討が進んでいるとは思いますが、是非とも弓道場〔近的場・遠的場〕を計画の一部に加えて頂けないかと存じます。 有効利用出来る施設として、地域のコミュニティの場である会議室・談話室・各種教室等に利用でき、又災害時には避難場所としての機能(トイレ・冷暖房等)を備えている建物として利用可能であります。

昨年の第13回都市間交流横浜大会では、常盤公園弓道場に会議室も選手控室も無く利 用時間も制限があることから県立武道館を借用して急場をしのいで行いました。

日常の練習場所としても弓道愛好者人口〔神奈川県弓道連盟登録人口は全国2位〕に比べ道場数が少なく、元町弓道場、戸塚弓道場、栄本郷弓道場、泉弓道場と規模も小さく利用者(特に高校生)は不便を生じております。

横浜市弓道協会主催での大会が300名規模で行うことが出来る、横浜市武道館弓道場 を希望するところです。高齢者人口比率が団塊の世代の定年を迎え大幅に増え続ける現在、 高齢化対策の中で健康寿命の延伸はスポーツの取り組みで奨励されています。

老若男女(高校生)自分自身の体力に合わせた弓具で行えること、日本の文化スポーツとして楽しめることから、「やってみたいスポーツ」の一つに調査結果で、毎回上位となっている弓道です。施設が無ければことが進みません、予算編成など隘路も有りましょうが、横浜市武道館弓道場[近的場・遠的場]の建設が1日も早く実現するよう要望いたします。

要望設備

- 1. 近的射場・遠的射場 本体、矢道含めて3800㎡程度
- 2. 相撲道場 試合土俵 1 稽古土俵 2 ~ 3
- 3. 付帯設備
 - 選手控え室(300名収容、巻藁練習場を備える)
 - 会議室 (50名程度収容 大会本部設置可能レベル)
 - 合宿設備(横浜には弓道の合宿設備は無い)
 - 更衣室・ロッカー室・シャワー室
 - 小講堂(200名程度収容 地域芸術文化活動に適用可能レベル)
 - 駐車場(500台収容)

(人口は、平成27年1月1日付け推定人口データを活用)

作成 横浜市弓道協会 2016.4.17

名古屋市に比べて: 人口10万人に対する道場数 約1/2 (比較4都市中最下位)

名古屋市に比べて: 1道場の平均規模は約 2/3 (比較4都市中最小規模)

区名	コ光担々(ハミルバショル)		1 11/11				
	弓道場名(公設/私設)	近的場	遠的場	他設備	人口(千人)		
鶴見区	無				282.		
神奈川区	無				235.		
西区	無				97.		
中区	元町公園弓道場(市立)	6人立		無	147.		
南区	無				194.		
港南区	無				216.		
保土ヶ谷区	市常盤公園弓道場(市立)	6人立	6人立	会議室	204.		
旭区	徹心弓道場(私設)	3人立	6人立	無	247.		
磯子区	無				163.		
金沢区	無				203.		
港北区	県立武道館弓道場 (県立)	12人立		師範室 観覧席他	341.		
	自彊館弓道場(私設)	3人立		無			
緑区	三保弓道場(私設)	5人立		無	179.		
青葉区	無				308.		
都筑区	無				210.		
戸塚区	戸塚区スポーツセンタ弓道場(市立)	4人立			274.		
栄区	市本郷ふじやま公園弓道場(市立)	5人立		センタ共用	122. 3		
泉区	泉区スポーツセンタ弓道場(市立)	4人立		施設利用	154.		
瀬谷区	無				125.		
MR LI FL	Į AM	1	3711.5				
	9道場(近的場) たりの道場数=0.24道場/10万人	1 道場平均規模 5. 3人立 6人立					
	本 11道場(近的場) たりの道場数=0.48道場/10万人	7. 4人立	8. 5人立		2277.		
	全体 7 道場(近的場) たりの道場数=0.55道場/10万人	6. 7人立	4人立	1	1260.		
	公設 34道場 (他私設5道場あり) たり道場数=0.37道場/10万人	6. 0人立	10人立		9256.		

ご参考:全日本弓道連盟の都道府県別一般登録人数 平成26年(全国 42、741名)

1位 東京都 4,346名 2位 神奈川県 3,766名

3位 埼玉県 3,236名

4位 愛知県 2,666名

横浜市内各区の弓道場と人口

(各区人口は、平成27年7月1月1日付け横浜市推定人口データを活用)

	各区		(在住)平成			弓道場	各区体育協会	
区名	人口(千人)	一般(人員)	大学人数	高校数	中学数			
鶴見区	282.1	49	9	2	0		鶴見区体育協会(鶴見スポーツセンタ内)	
神奈川区	235.9	80	19	3	0		神奈川区体育協会(神奈川区役所地域振興課)	
西区	97.7	18	3	1	0		西区体育協会[西区スポーツセンター)	
中区	147.6	37	8	0	0	市元町公園弓道場(近6)	中区体育協会(横浜市文化体育館)	
南区	194.4	51	7	2	0		南区体育協会(南区スポーツセンター)	
港南区	216.7	79	7	2	0		港南区体育協会(港南スポーツセター)	
保土ヶ谷区	204.8		21	1	0	市常盤公園弓道場(近6)(遠6)	保土ヶ谷区体育協会(保土ヶ谷スポーツセンター)	
旭区	247.9		4	3	0	徹心弓道場(近3)(遠6)	旭区体育協会(旭スポーツセンター)	
磯子区	163.9		7	0			磯子区体育協会(磯子区地域振興課)	
金沢区	203.2	65		2			金沢区体育協会(金沢スポーツセンター)	
港北区	341.7				1	県立武道館弓道場(近12) 自彊館弓道場(近3)	港北区体育協会(港北スポーツセンター)	
緑区	179.5	43	12	0	C	三保弓道場(近5)	緑区体育協会(緑スポーツセンター)	
青葉区	308.9	50	10	1	1		青葉区体育協会(青葉区地域振興課)	
都筑区	210.8	29	10	2			都筑区体育協会(都筑スポーツセンター)	
戸塚区	274.4		5	2		戸塚区スポーツセンタ弓道場(近4)	戸塚区体育協会(戸塚スポーツセンター)	
栄区	122.3			3	(市本郷ふじやま公園弓道場(近5)	栄区体育協会(栄スポーツセンター)	
泉区	154.4		6	2	2 (泉区スポーツセンタ弓道場(近4)	泉区体育協会(泉スポーツセンター)	
瀬谷区	125.3			C) ()	瀬谷区体育協会(瀬谷スポーツセンター)	
横浜市合計	3711.5			28	3	9施設:近的9(48立) 遠的2(12立)	神奈川県(横浜市内含む)36施設(内遠的併設2) 公式大会可能道場数(近的10立以上):1	
名古屋 合計	2282					11施設:近的11(81立) 遠的2(17立)	愛知県内(名古屋市内含む)71施設(内遠的併設9) 公式大会開催可能道場数(近的10立以上):9	